

令和5年度第4回俱知安警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和6年3月8日（金）午後1時30分から午後3時00分までの間

2 開催場所

俱知安警察署 2階会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 8人（定員8名）

会長 飯田 憲司

副会長 高木 智美

委員 岡本 昌宏、首藤 一幸、クリストファー・ジョージ・ピッカリング、
佐竹 三郎、藤堂 智子、中野 ゆうこ

(2) 警察署 9人

署長 寺村 康明

副署長 松本 孝志

警務課長 藤田 隆朗（庶務担当）

会計課長 佐藤 正隆 生安課長 田村 智

地域課長 増田 武嗣

刑事課長 小松 道博 交通課長 吉田 英史

警備課長 次田 大騎

4 協議会内容

(1) 会長挨拶

(2) 警察署長挨拶

(3) 業務概況説明（令和6年2月末）

ア 刑法犯認知状況

イ 警察安全相談等の受理状況

ウ DV・ストーカー事案の取扱状況

エ 交通事故発生状況

(4) 令和5年12月から令和6年2月の警察署の取組について

ア 新任警察官の配置

イ 俱知安中学校への講師派遣

ウ 冬季特別術科訓練の実施

エ イベントにおける薬物乱用防止啓発

オ ニセコひらふ臨時交番の開設

カ 110番の日啓発活動

キ 駅前交番仮設移転

ク さい錢盗の検挙

ケ 交通安全啓発活動

(5) 話題

ア 特殊詐欺被害の現状

イ 地域安全対策活動

(6) 質疑・応答

【委員】

特殊詐欺事件は、犯人はどのくらい捕まっているのでしょうか。また被害金は返金されているのでしょうか。

【生活安全課長】

犯人が検挙されるケースは少なくありません。出し子や受け子といった末端から幹部にまでたどり着くケースも多くはありませんが、あります。

また被害金ですが、犯人グループは都度こまめに口座から引き出しており、回収できないケースが多く、返金されることはないといいます。

【委 員】

緊急走行で走っている救急車がいても前の車がよけなかったり、止まらなかったりする様子がありますが、改めて道路交通法上どうするのが正しいのか確認させてもらいたい。

【交通課長】

左側端に寄せて停止する。進路を譲ることが正しいです。

ただそれにはサイレンに気づいていないケースが多く、俱知安町でも緊急走行中の救急車との事故が発生しています。

【署 長】

サイレンは前後には聞こえやすいですが、左右は聞こえにくい特性があります。また車両内の気密性や音楽等の音量によって、より聞こえないという場合もあります。

緊急走行をする側としても、回りが聞こえていて避けてくれる、止まってくれると思い込んで運転している傾向にあり、消防署に行って講話もしましたが、交差点でも気づかず突っ込んでくる、そもそもサイレンが聞こえていないものとして、緊急走行中でも徐行、停止、安全確認を励行するよう指導しています。

【委 員】

今の話で納得が出来ました。気を付けようと思います。

コロナ禍が明け、観光客が格段に増加したからかもしれません、ニセコひらふ付近、ひらふ坂だけでも本当に事故が多いということを実感させられました。

外国人観光客の事故も非常に増えたといいましたが、ニセコひらふの周辺の事故の原因はなんでしょうか。スピードの出し過ぎなどでしょうか。

【交通課長】

単独で立木や街頭、雪山に突っ込む、路外逸脱するという事故が多いです。

スピードというよりは単純に雪道や凍結路面に慣れていないがゆえの事故です。

5 次回の開催予定等

(1) 開 催 日 令和6年6月（令和6年度第1回）

(2) 議 題 業務概況説明等

| | | |
|-----|---------------------------------|-------------|
| 署 名 | 俱知安警察署協議会会長 俱知安警察署協議会議事概要署名人 | 飯田司 高木智美 |
|-----|---------------------------------|-------------|